

Ap inun!

こんにちは。JICA 海外協力隊 2024 年一次隊でパプアニューギニアに派遣されている鈴木佑と申します。9月17日からオロ州のポポンデッタ市にある「Popondetta Primary School」に青少年活動隊員として派遣されます。この PNG 通信 (WANTAIM (一緒に)) を通して、パプアニューギニアの魅力、開発途上国の中の学校現場を始めとする様々な現状、JICA 青年海外協力隊の活動を知ってもらうことで、日本の人たちと共に PNG を始めとする開発途上国に何ができるかを考える機会となりました。少しでも PNG との繋がりができたらと思います。特に、これから地球の未来を支える子どもたちと一緒に (WANTAIM) PNG の様々な側面について考えていただけたらと思います。「人生なんてきっかけひとつ。」JICA の HP の言葉ですが、私の経験が皆さんのがんばりを出しきっかけになれば良いなと思います。

そもそも JICA 海外協力隊って？

JICA 海外協力隊とはどのようなものなのか簡単に説明します。まず、開発途上国からの要請に基づき、青年海外協力隊等として派遣され、現地の人びとと共に途上国での課題解決に取り組むことを目的としています。任期は原則 2 年間で、これまで世界 91 か国に 5 万人以上の隊員を幅広い分野に派遣してきました。帰国後は、日本や世界で協力隊経験を生かした活躍が期待されています。(JICA 海外協力隊事業概要から抜粋) 目的は大きく分けて、3 つあります。「①開発途上国での経済・社会の発展、復興への寄与②異文化社会における相互理解の深化と共生③ボランティア経験の社会還元」になります。つまり、私たち JICA 海外協力隊は自分自身の経験や知識を存分に生かして、世界の国々の未来の発展を支えるために、共に生活し、共に働きます。そして、帰国後も世界の国々の発展に役立てる人材として、国内外問わず国際協力活動を行うことが期待されています。少しでも気になった人は、「JICA 海外協力隊」と調べてみてください。まずは、「知ること」から始めましょう。

パプアニューギニアとは？

【面積】

約 46 万平方キロメートル (日本の約 1.25 倍)

【人口】

10,142,620 人 (2022 年、世界銀行)

【首都】

ポートモレスビー (Port Moresby)

【言語】

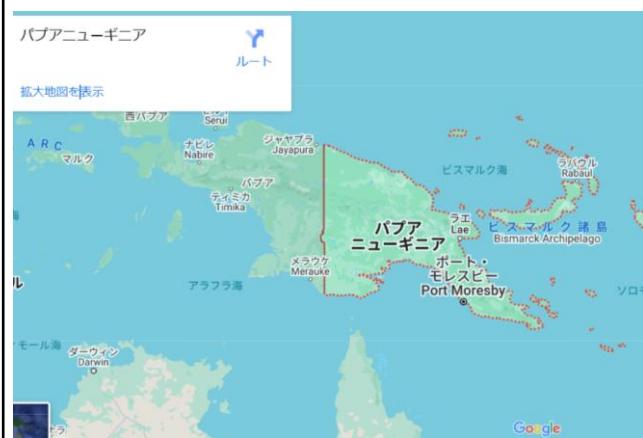
英語 (公用語)、ピジン英語、モツ語 他 800 語以上

【通貨】

キナ (=約 40 円)、トヤ (100 トヤ=1 キナ)

【宗教】

主にキリスト教



【パプアニューギニアの言語とワントクについて】

パプアニューギニアは、世界で最も言語が豊富な国とも言われています。英語やピジン語を公用語しながらも、部族の数だけ言語が存在し、その数は800以上とも言われています。それぞれの部族がそれぞれの言葉を話しますが、それに加えて、ほぼすべての人がピジン語を使ってコミュニケーションをしています。しかし、学校などの公共な場所だと英語でのコミュニケーションや活動をすることになっています。英語を必要としない職場で働いている人や学校教育を十分に受けることができなかった人は、ピジン語を中心にコミュニケーションをしています。

そして、この国特有のシステムワントク (WANTOK) について説明します。「ワントク」とは、英語の one (ワン) + talk (トーク) に由来するピジン語で、同じ言葉を話す集団を意味します。多様な言語を話す民族がひしめくこの国では、同じ言葉を話し、同じ部族出身であることによる帰属意識、平等意識が非常に強く、同じ部族が家族のような存在になっています。ワントク内では、「助け合いの精神」が強く、ある日突然失業して家を無くしても、食費や生活費、ましてや住居まで、同じワントクが面倒を見てくれるそうです。一見素晴らしいシステムにも思えますが、ワントクが原因で部族争いが起こることもしばしば…。パパアニューギニアを語る上で、ワントクは欠かせないものなのです。

ピジン語とは？

ピジン語とは、先進国が途上国の中を開拓するときに、先住民とコミュニケーションを図るために使われた言語です。そのような理由から、世界中には多くのピジン語が存在し、パプアニューギニアのピジン語は、「トク・ピジン」と呼ばれるピジン語で、パプアニューギニア、ソロモン諸島、バヌアツ、オーストラリアの一部で話されています。そして、ピジン語は先住民とのコミュニケーションツールだったので、簡単に習得できるのが特徴です。なぜなら、①難しい表現がない。②1つの単語が多く意味を持つ③文法も簡単で、なんとなくニュアンスが伝わればOK。④単語数がたったの2,000語ほど。(ちなみに、スペルはローマ字読みで、英語と似ている単語が多い)このような理由から、現地の人はピジン語を“Broken English”なんて言います。私も本赴任する前にピジン語習得のために要したのは、10日間。相手の言っていることを理解したり、簡単に自分のことを伝えたり、日常会話程度ならできるようになります。一応、スペルはありますがほとんど書くことはないそうです。英語を完璧に話したり書こうとしたりする日本人には、とても新鮮な言語になっています。英語で会話しているときもピジン語が混じったりすることがあります。学校での英語教育はどのようになっているのか。気になります。せっかくなので、「トク・ピジン」をいくつか紹介します。

【ピジン語 超初級 ～挨拶など～】

- ・ おはよう⇒モーニン (Mornin)
- ・ こんにちは⇒アピヌン (Apinun)
- ・ ありがとう⇒テンキュー (Tenkyu)
- ・ 元気ですか？⇒ユーオーライ？ (Yu orait?)
- ・ 元気です⇒ミオーライ (Mi orait)
- ・ あなたの名前は何ですか？
⇒ワネム ネム ビロング ユー？
(Wanem nem bilong yu?)
- ・ 私の名前は～です⇒ネム ビロング ミ ～
(Nem bilong mi Mike)

ピジン語の先生とパシャリ！

